高等学校理科 高等学校 生物基礎 (生基 705)

令和5年度用教科書では以下について訂正いたします。ご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げますとと もに、ご指導に際しましては、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
ページ	行	原 文	訂 正 文 	訂正任田
78, 92	図9,図21	DNAが二重らせんとなるように修正します。		誤記
100	3	<u>物資</u>	<u>物質</u>	誤植
100	18	<u>後期</u>	<u>終期</u>	誤記
	右38行			
229	問4(4)の	<u>3</u> キロルクス	<u>0から3</u> キロルクス	誤記
	解答			

◆改善のための訂正◆

. 201							
訂 I ページ	E 箇 所 行	原文	訂 正 文	訂正理由			
43	図b 説明文	細胞膜が陥入して核膜ができたために、核膜は2枚の膜になったと考えられている。ミトコンドリアや葉緑体は取り込まれるときに真核生物の細胞膜で覆われていたために、2枚の膜をもつようになったと考えられる。	膜構造が発達した。核の最外層には、二重 の膜からなる核膜がある。ミトコンドリア や葉緑体には外膜と内膜の二重の膜があ る。	p. 38 核, p. 39 ミトコンドリア, 葉緑体の膜 の記載に表現を 統一			
70	図6	複製後のDNAの新しい鎖ともとの鎖の色を、他の図と統一します。		表現の統一			
78	図9	DNAの塩基の色と形を、他の図と統一します。		表現の統一			
113	図18	交感神経の示し方を、p.114図20と統一します。		表現の統一			